

第2次 愛西市総合計画 後期基本計画

2022-2025

ひと・自然 愛があふれるまち





SDGs を推進し未来へつながる「愛西市」

「ひと・自然 愛があふれるまち」を将来像として、平成 30 年 3 月に策定しました第 2 次愛西市総合計画につきましては、令和 7 年度までの計画期間の折り返し地点を迎えました。

総合計画策定後においても、人口減少や少子高齢化は引き続き進行し、グローバル化が進展するなど、社会情勢は日々大きく変化しています。

また、SDGs (持続可能な開発目標) の達成に向けた取組、ICT を活用した業態の変革である DX (デジタルトランスフォーメーション) の推進、年々大規模化・多発化する自然災害への備え、日本だけでなく全世界に猛威を振るい続けている新型コロナウイルス感染症の克服に向けた「新しい生活様式」への対応など、新たな課題への対応も必要となります。

今回、総合計画後期基本計画の策定に当たっては、これまで進めてきた前期基本計画の取組の評価を行うとともに、10 年後、20 年後の愛西市の姿を見据えながら、新たな課題に対する取組内容等を追加いたしました。

今後の 4 年間は、この計画に位置付けた各種施策を着実に実施し、持続可能なまちづくりを推進してまいります。

今後も、市民の皆様との協働により様々な課題を乗り越えていきたいと考えておりますので、市民の皆様の幅広い参画と協力をお願い申し上げます。

令和 4 年 3 月

愛西市長 日永 貴章

目次

第1部 基本事項	1
第1章 計画の基本事項	2
(1) 総合計画の見直しの趣旨と背景	2
(2) 計画の期間	2
第2章 基本構想	3
(1) 基本構想の概要	3
第2部 踏まえるべき現状・課題	5
第1章 近年の愛西市を取り巻く社会潮流	6
第2章 アンケートの結果概要	9
第3部 基本計画	13
第1章 基本計画の体系とSDGs	14
(1) 施策の体系	14
(2) 本計画におけるSDGsの考え方	15
(3) SDGsと各施策の関連一覧	16
第2章 重点プロジェクト	18
第3章 後期基本計画	20
基本目標1 良好な環境を未来につなげるまちづくり	21
(1) 地域コミュニティの組織力強化	21
(2) 市民協働によるまちづくりを進める環境整備	21
(3) 環境に優しいまちづくり	22
(4) 生活環境の改善	23
基本目標2 みんなでつくる安全・安心なまちづくり	24
(1) 地域ぐるみの防災・減災対策の推進	24
(2) 防犯活動の推進	25
(3) 消防・防火対策の推進	25
(4) 交通安全対策の推進	26
基本目標3 心身ともに健やかなまちづくり	27
(1) 生涯、いきいきと暮らせる健康づくりの推進	27
(2) 医療体制の充実	28
(3) 社会保険の安定的運営	28
(4) 子育て支援の充実	29
(5) 障害者(児)福祉の推進	30
(6) 介護・高齢者福祉の推進	31
(7) 生活自立の推進	32

基本目標4 活力とにぎわいあふれるまちづくり	33
(1) 商工業、新規産業の振興	33
(2) 農業の振興	34
(3) 農業生産基盤の整備	34
(4) 観光の振興	35
基本目標5 快適で便利なまちづくり	36
(1) 道路網の整備	36
(2) 公共交通網の整備・充実	36
(3) 公園、緑地の整備	37
(4) 計画的なまちづくりの推進	38
基本目標6 一人ひとりの学びを支えるまちづくり	39
(1) 学校教育の推進	39
(2) 生涯学習、文化、スポーツ活動の推進	40
基本目標7 市民に信頼される、安定した行財政運営	42
(1) 行政サービスの向上	42
(2) 公共施設等の管理・運営	43
(3) 行財政運営の推進	43
(4) 地域情報化の推進と広域連携の推進	44
資料編	45
1 指標一覧	46
2 個別計画一覧	54



第 1 部
基本事項



(1) 総合計画の見直しの趣旨と背景

本計画は、「愛西市自治基本条例」に基づき平成30(2018)年3月に策定した「第2次愛西市総合計画」で掲げた将来像の実現に向け、変化する社会潮流や市民意識等を踏まえて見直しを行うものです。

(2) 計画の期間

本市の「基本構想」は、本市がめざすべき将来像を方向付けるものとして位置付け、平成30(2018)年度から令和7(2025)年度までの8年間を期間としています。「基本計画」は前半4年間を前期基本計画、後半4年間を後期基本計画としています。後期基本計画となる本計画の期間は令和4(2022)年度から令和7(2025)年度までの4年間とします。

■計画期間

年度	H28 2016	H29 2017	H30 2018	R 1 2019	R 2 2020	R 3 2021	R 4 2022	R 5 2023	R 6 2024	R 7 2025	R 8 2026	R 9 2027
基本構想	策定		基本構想 8年間									
基本計画	策定		基本計画 8年間									
			前期基本計画 4年間				後期基本計画 4年間					
実施計画			→			→			毎年ローリング方式で見直し			

(1) 基本構想の概要


「第2次愛西市総合計画」の基本構想で定めた内容は以下のようになっており、本計画においても引き続き将来都市像の実現に向けた取組を推進するものとします。

将来都市像	ひと・自然 愛があふれるまち
まちづくりの基本理念	<ul style="list-style-type: none"> ① 協働によるまちづくり ② 持続可能なまちづくり ③ 絆を大切にすまちづくり
将来人口	令和7(2025)年度の総人口を61,000人と想定
土地利用構想	これからの人口減少、少子高齢化に適切に対応するとともに、本市固有の良好な自然環境を保全しながら、総合的、長期的な視点に立って計画的な土地利用を推進する。
計画の基本目標	<p>基本目標1 良好な環境を未来につなげるまちづくり(市民協働・環境・上下水道)</p> <p>基本目標2 みんなでつくる安全・安心なまちづくり(防災・防犯・消防・交通安全)</p> <p>基本目標3 心身ともに健やかなまちづくり(保健・医療・福祉)</p> <p>基本目標4 活力とにぎわいあふれるまちづくり(産業)</p> <p>基本目標5 快適で便利なまちづくり(都市基盤)</p> <p>基本目標6 一人ひとりの学びを支えるまちづくり(教育)</p> <p>基本目標7 市民に信頼される、安定した行財政運営(行財政運営)</p>



第2部

踏まえるべき
現状・課題



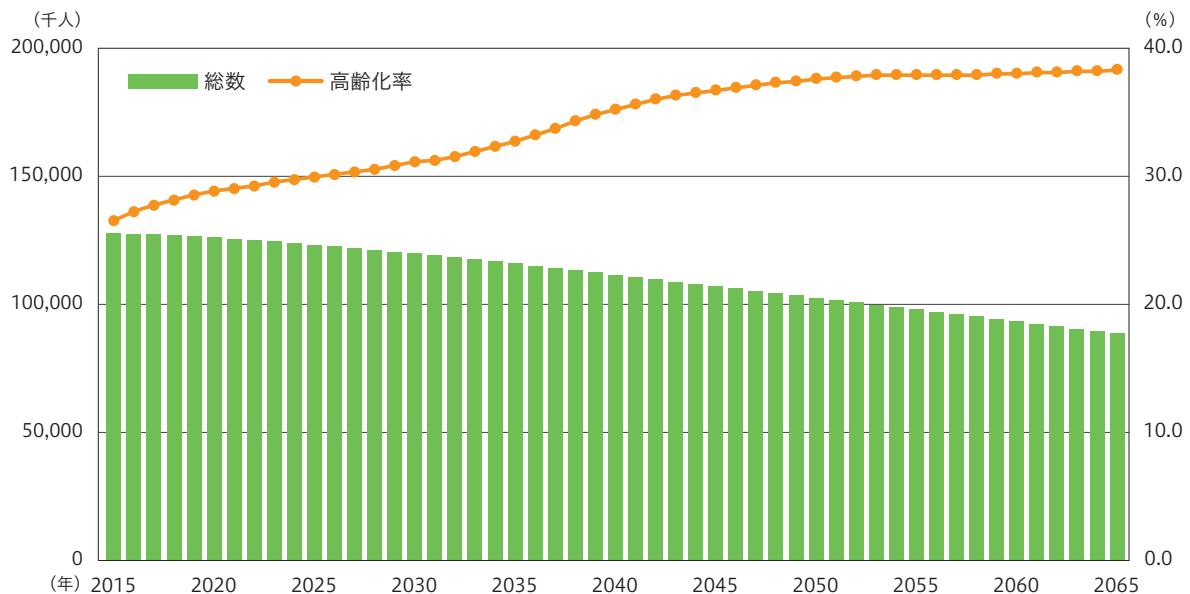
① 人口減少・少子高齢化の進行と「人生100年時代」の到来

我が国の人口は、平成20(2008)年をピークに減少に転じており、本市においても人口減少、少子高齢化の傾向が続いています。「国立社会保障・人口問題研究所」の将来推計によると、我が国の人口は令和35(2053)年には1億人を下回り、また令和42(2060)年には高齢化率(65歳以上の人口割合)が約40%になると推計されています。

少子高齢化と生産年齢人口の減少は、労働力の減少、経済や市場規模の縮小、地域・社会の担い手の減少、現役世代の負担の増加など、様々な分野において深刻な影響が出るものと考えられます。介護や支援の必要性が高まる後期高齢者や単身高齢世帯等が増加し、団塊の世代が75歳以上になる「2025年問題」も間近に迫っており、対策が求められます。

一方で、日本は健康寿命^{*1}が世界一となっており、「人生100年時代」が到来する中、生涯にわたって長い人生を充実させていくための健康づくりや多様な活動への参加が重要になっています。シニア世代の健康・生きがいづくりや支え合える地域社会づくり等とともに、人口減少に歯止めをかけるための子育て世代への支援策の拡充などが求められています。

■日本の将来推計人口



資料：国立社会保障・人口問題研究所(平成29年推計)

② 技術革新と新たな社会“Society5.0”の到来

Society 5.0は、AI(人工知能)、ビッグデータ、IoT、ロボティクス等の先端技術が高度化してあらゆる産業や社会生活に取り入れられ、社会のあり方そのものが「非連続的」と言えるほど劇的に変わることを示唆する社会の姿と定義されています。これからは、日常生活の中でICT^{*2}(情報通信技術)を用いることが当たり前になり、新しい価値やサービスが次々と

1* 健康寿命：健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間のこと。

2* ICT：Information and Communication Technologyの略で、情報通信技術を表す。ITに比べて、「情報」に加えて「コミュニケーション」性が具体的に表現されている点に特徴があり、ネットワーク通信による情報・知識の共有が念頭に置かれた表現。

創出される「超スマート社会」が到来することとなり、一人ひとりが ICT を十分に活用できる能力を身に付けていくことが重要です。

地方公共団体においても、社会の変化に対応した行政サービスの実施にあたり、効率性を高めるために AI やロボティクス等を活用するスマート自治体へと転換していくことが求められています。一方で、情報端末を活用しない、利用できない市民への対応も丁寧に行っていく必要があります。デジタル化の推進だけでなく、対面でのふれあいや現場の臨場感など、各分野が持つアナログの良さを生かしていくことで、デジタルとアナログの融合による新しい社会の構築をめざします。

③ 気候変動や環境問題の深刻化と国土強靱化の推進

集中豪雨や台風の大型化、熱波など、気候変動の影響によると思われる異常気象が近年、国内外で多発しています。日本においても、夏の猛暑やゲリラ豪雨の発生、台風の大型化などにより、農作物への被害などがみられ、社会経済全体に大きな影響を及ぼしており、海拔ゼロメートル地帯が多く占める本市でも深刻な問題となっています。

このような気候変動の原因と考えられている地球温暖化を防ぐための取組を継続しつつ、将来予想される気候変動による被害の回避、軽減を図るために、市民や事業者など多様な関係者と連携・協働し、対応を図っていくことが求められています。

さらに、近年の大規模な自然災害により、重要なインフラがその機能を喪失し、人々の生活や経済活動に大きな影響を及ぼす事態が発生しています。このような自然災害に事前から備えるとともに、人命を守り、経済社会への被害が致命的なものにならず迅速に回復する、「強さとしなやかさ」を備えた国づくり・地域づくりを行う国土強靱化の重要性が高まっています。

④ グローバル化・国際化と多様性の包摂

社会や経済のグローバル化が進み、特に ICT の発展によりその動きは加速化しています。新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響により、国際社会全体で人の移動が一時的に制限されているものの、SNS^{※3}を通じたコミュニケーションや、インターネット上での様々なサービスや物品の移動・売買が行われており、国際的な関わりは今後も重要性を増していくものと考えられます。

また、愛知県内では外国にルーツを持つ人も増加しており、国籍、文化、習慣、考え方等の違いを認め合い、互いの人権を尊重し、共生していく意識がますます重要となっています。

さらに、人々のライフスタイルや価値観が多様化し、家族や世帯のあり方、結婚や性に対する考え方も多様になっています。人と人とのつながりや地域社会の関係性が大きく変化していく中、一人ひとりの個性や多様な価値観・生き方を互いに認め合い、安心して生活し、支え合いながら活躍できる環境づくりが求められています。一方、これらの変化は、所得格差の拡大や、独居高齢者の孤立、8050 問題^{※4}やひきこもり等の複合的な地域課題を生み出しています。

※3 SNS：「Social Networking Service」の略称で、インターネット上で友人を紹介し合って、個人間の交流を支援するサービス。誰でも参加できるものと、友人からの紹介がないと参加できないものがある。

※4 8050 問題：80 代の親が 50 代の子どもの生活を支えるという問題のこと。背景には子どものひきこもりの長期化、高齢化があるとされている。

⑤ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響

令和2(2020)年、国内外において新型コロナウイルス感染症の感染が拡大しました。感染症対策として人と人との接触を大幅に減らすことが必要となり、社会経済全体に大きな影響が生じました。一方で、ICT等を活用したオンライン学習やテレワーク^{※5}等に取り組む動きが加速し、多様な社会のあり方・働き方に対する意識が高まっています。

今後もしばらくの間は、様々な場面において、感染症対策の徹底が求められています。長期間にわたり新型コロナウイルス感染症とともに生きていかなければならないという認識に立ちつつ、「新しい生活様式^{※6}」によるまちづくりを進めていく必要があります。

⑥ 社会基盤の整備と人の流れの変化

令和9(2027)年を目標にリニア中央新幹線の一部開業が予定されています。このことにより、東京から名古屋までの所要時間が大きく短縮されることとなり、さらには大阪まで延伸され、全線開業すると、東京・名古屋・大阪の三大都市圏が1時間程度で結ばれた、世界的にも最大の人口を擁する一大経済圏となるスーパー・メガリージョンの形成が期待されています。

本市を含む名古屋市の周辺地域においても、利便性や地域価値の向上など、多様な恩恵がもたらされると考えられる一方で、ストロー現象^{※7}により人口や経済活動が都市部に吸い取られる懸念もあります。

⑦ SDGs^{※8}の達成に向けた取組の推進

平成27(2015)年に国連サミットにおいて、「持続可能な開発目標(SDGs)」が採択されました。SDGsは、193の国連加盟国・地域が令和12(2030)年までに持続可能でよりよい世界をめざす国際目標であり、17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。

わが国においては、SDGsの推進にあたっての基盤整備として平成28(2016)年5月に「SDGs推進本部」を設置し、同年12月に今後の取組の指針となる「SDGs実施指針」を決定し、その後令和元(2019)年12月に実施指針を改定しました。

SDGsは、身近な地域社会においても総合的に取り組む必要があるという共通認識のもとで、行政、事業者、個人等が協調し、目標達成に向けた取組を進めていくことが求められています。



5※ テレワーク：ICT(情報通信技術)を活用し、時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方のことで、Tel(離れて)とWork(仕事)を組み合わせた造語。通常勤務しているオフィスから離れた場所で、ICTを使って仕事をする。

6※ 新しい生活様式：新型コロナウイルス感染症が長期間にわたり感染拡大するのを防止するために、厚生労働省が公表した行動指針のこと。

7※ ストロー現象：大都市と地方都市間の交通網が整備されて便利になることで、地方の人口や資本が大都市に吸い寄せられてしまう現象のこと。

8※ SDGs：平成27(2015)年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標のこと。

市民のまちづくりに関する意識や実態、意見等を把握し、総合計画の見直しに活用することを目的として各種アンケート調査を実施しました。

■アンケート調査の実施概要

区分	市民アンケート	生徒アンケート
対象	市内在住の18歳以上の市民	市内在住の中学校2年生
調査期間	令和3(2021)年7月15日～30日	令和3(2021)年7月
調査方法	郵送による配布・回収	学校を通じた配布・回収
配布数	2,500	528
回収数・回収率	1,075 (43.0%)	477 (90.3%)

※「N」について

グラフ中の「N」とは、Number of Cases の略で、各設問に該当する回答者総数を表します。したがって、各選択肢の％に「N」を乗じることで、その選択肢の回答者が計算できます。

※「前回調査」と「今回調査」について

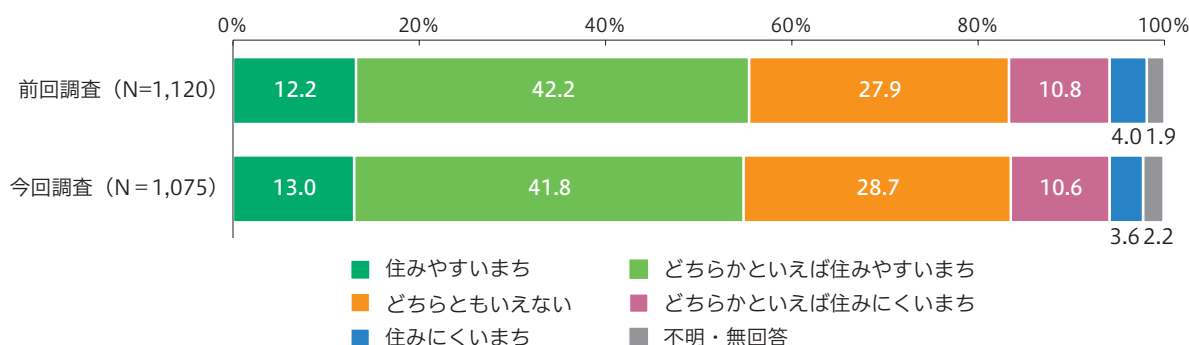
グラフ中の「前回調査」は平成28(2016)年度に実施したアンケート調査結果を、「今回調査」は令和3(2021)年度に実施したアンケート調査結果を示しています。

①市民の居留意向等について

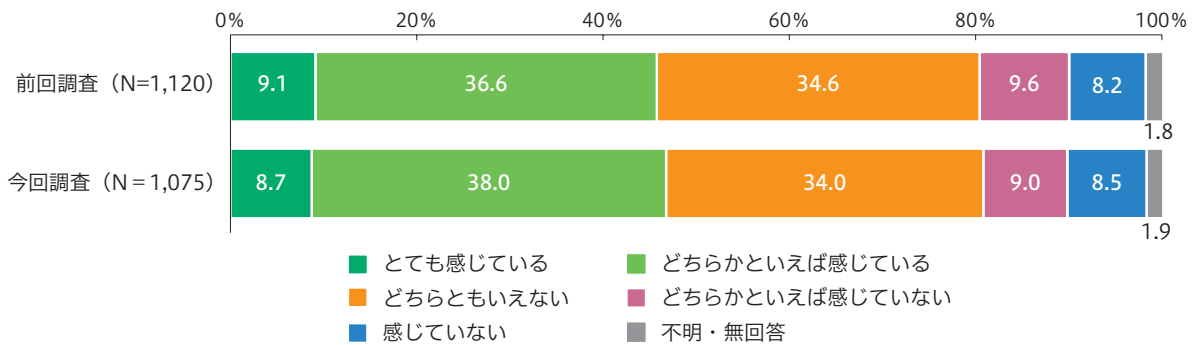
愛西市を住みやすいと感じる市民の割合、市に誇りや愛着を感じている市民の割合、住み続けたいと思っている市民の割合は、それぞれ54.8%、46.7%、66.1%となっています。前回と比べるといずれの割合にも大きな変化はみられません。

また、これから愛西市で住み続けていくために重要だと思うことは「交通の利便性が良いこと」「買い物に便利であること」「医療機関や福祉施設が整っていること」が上位となっています。経年でみると、特に「買い物に便利であること」や「治安が良いこと」の割合が増加しており、利便性や安全性に対する関心が高まっていることがうかがえます。

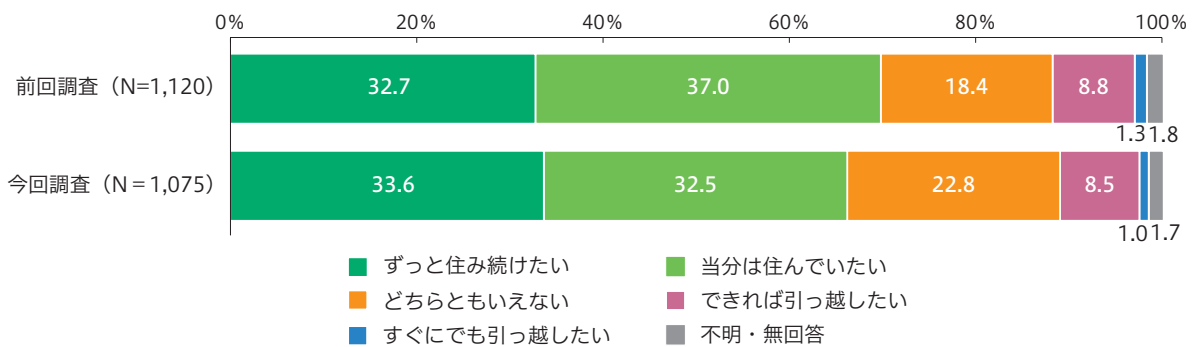
■愛西市が住みやすいまちだと感じるか(単数回答)



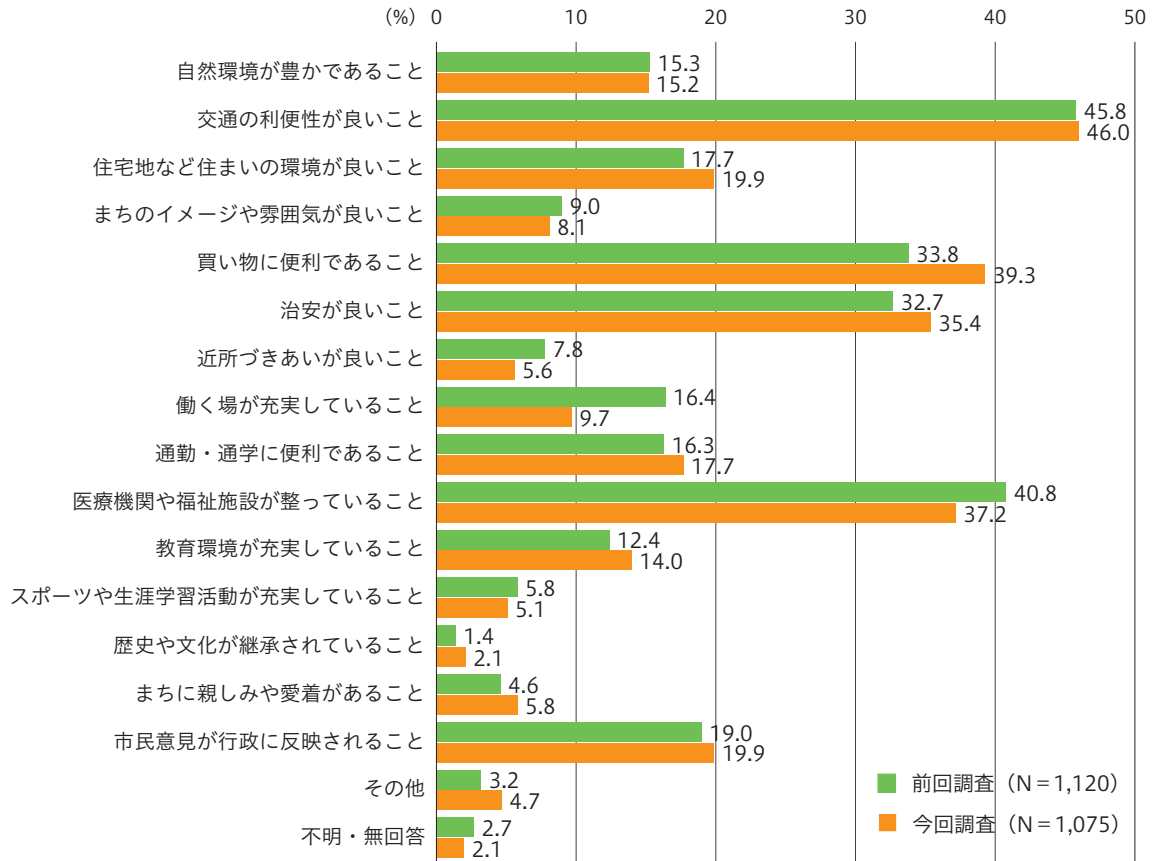
■愛西市に誇りや愛着を感じているか(単数回答)



■あなたは今後も愛西市に住み続けたいと思うか(単数回答)

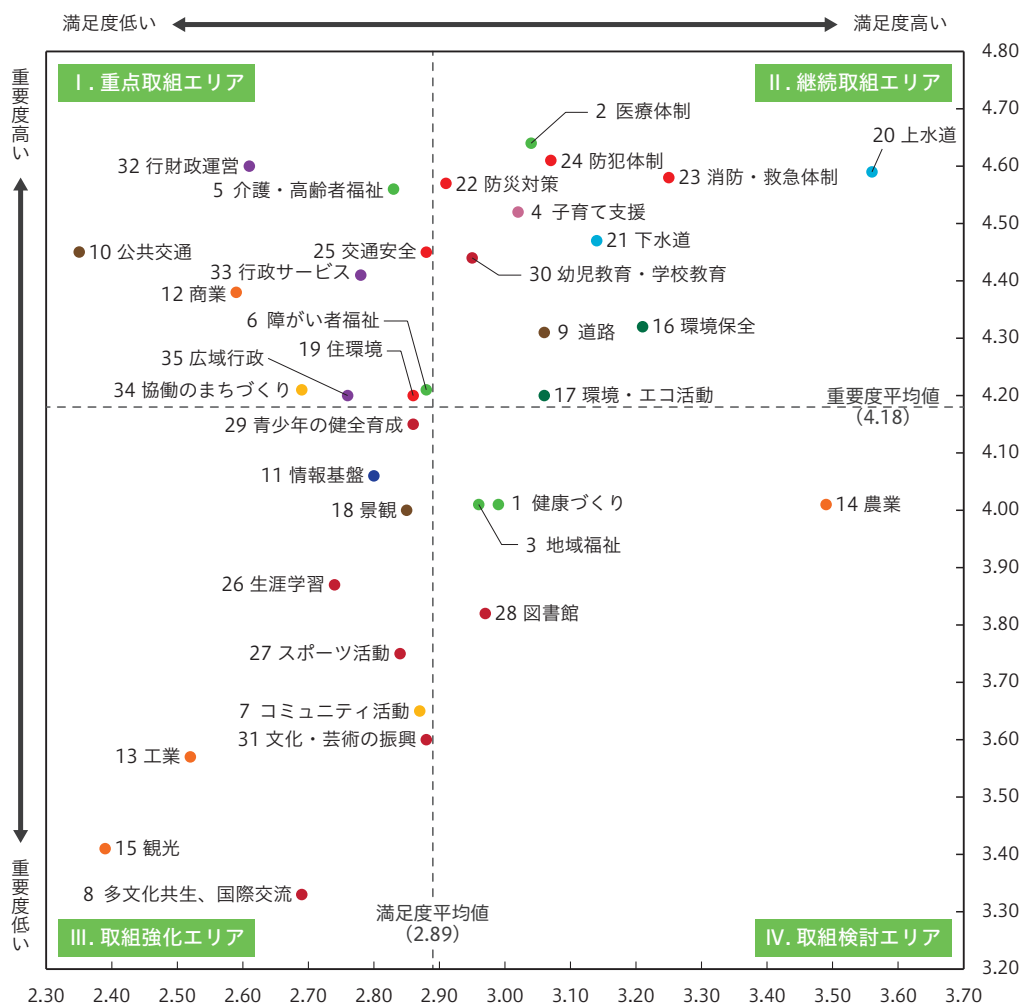


■これから愛西市で住み続けていくために重要だと思うこと(複数回答)



② 市民の満足度・重要度について

35の主要な行政分野における「満足度」と、今後の取組としての「重要度」をたずね、その結果を点数化して図に落とし込みました。特に取り組む必要があると考えられる“重要度は高いが満足度が低い”エリアに分類されたものは「5 介護・高齢者福祉」「6 障がい者福祉」「10 公共交通」「12 商業」「19 住環境」「25 交通安全」「32 行財政運営」「33 行政サービス」「34 協働のまちづくり」「35 広域行政」の10分野となっています。



■満足度と重要度の関係

区分	内容
I. 重点取組エリア	特に取り組むべき施策の分野
II. 継続取組エリア	継続して取り組むべき施策の分野
III. 取組強化エリア	状況によっては見直しを行う必要のある施策の分野
IV. 取組検討エリア	現状どおりで進め、施策の重要度を高めるための取組を進める施策の分野

35の主要な行政分野の「満足度」と「重要度」の回答割合について、前回と比べて上昇したものの上位10位までをみると、満足度では「14 農業」と「20 上水道」が、重要度では「11 情報基盤」がそれぞれ大きく増加しています。

■「満足」の回答割合が上昇した分野

分野	増加ポイント
14 農業	10.7
20 上水道	8.6
21 下水道	3.5
16 環境保全	3.2
4 子育て支援	3.2
30 幼児教育・学校教育	3.2
5 介護・高齢者福祉	3.0
32 行財政運営	2.9
3 地域福祉	2.7
22 防災対策	2.7

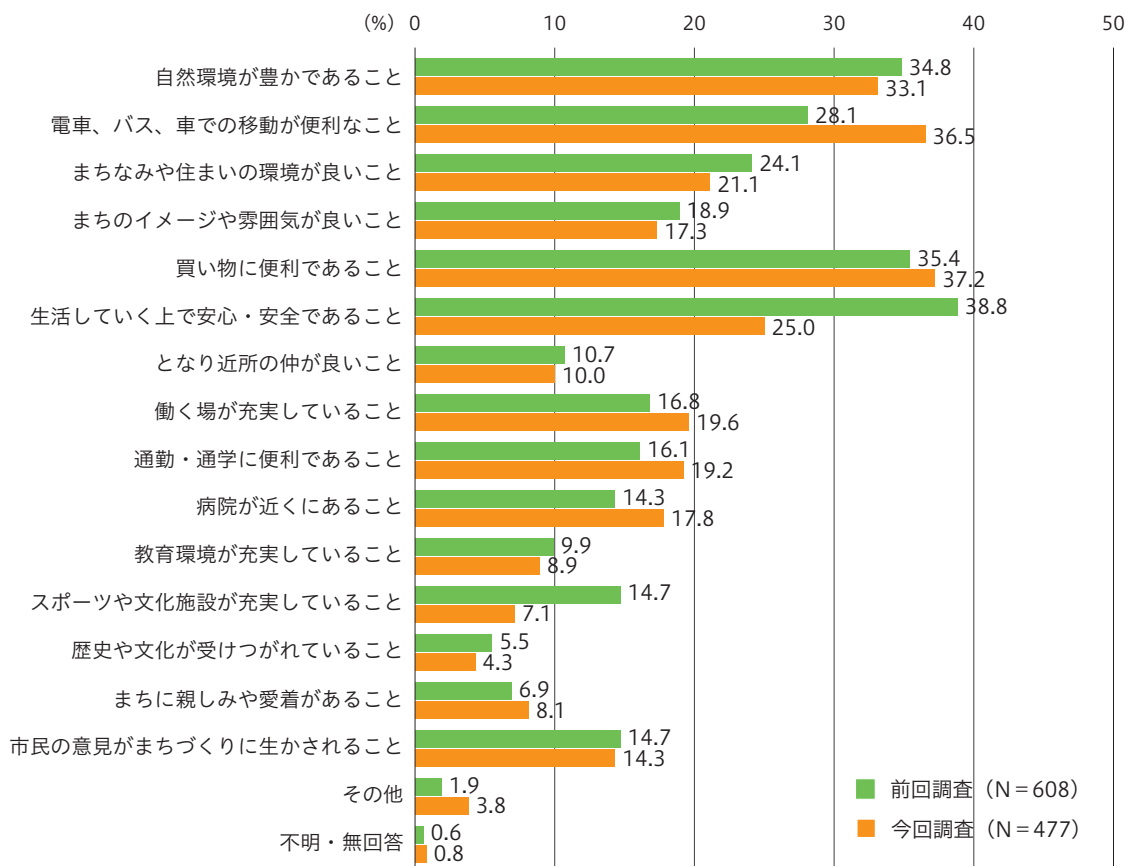
■「重要」の回答割合が上昇した分野

分野	増加ポイント
11 情報基盤	8.5
29 青少年の健全育成	3.1
12 商業	2.6
8 多文化共生、国際交流	2.3
4 子育て支援	2.3
18 景観	1.9
2 医療体制	1.6
17 環境・エコ活動	1.5
9 道路	1.3
26 生涯学習	1.3

③ 生徒アンケートについて

生徒アンケートについて、大人になっても愛西市で住み続けていくために重要だと思うことを前回と比べると、今回調査では特に「電車、バス、車での移動が便利なこと」の割合が増加しています。「買い物に便利であること」の割合も高く、利便性が求められています。

■大人になっても愛西市で住み続けていくために重要だと思うこと（複数回答）





第3部
基本計画



(1) 施策の体系

基本目標	施策
1 良好な環境を 未来につなげるまちづくり (市民協働・環境・上下水道)	(1) 地域コミュニティの組織力強化
	(2) 市民協働によるまちづくりを進める環境整備
	(3) 環境に優しいまちづくり
	(4) 生活環境の改善
2 みんなでつくる 安全・安心なまちづくり (防災・防犯・消防・交通安全)	(1) 地域ぐるみの防災・減災対策の推進
	(2) 防犯活動の推進
	(3) 消防・防火対策の推進
	(4) 交通安全対策の推進
3 心身ともに健やかなまちづくり (保健・医療・福祉)	(1) 生涯、いきいきと暮らせる健康づくりの推進
	(2) 医療体制の充実
	(3) 社会保険の安定的運営
	(4) 子育て支援の充実
	(5) 障害者(児)福祉の推進
	(6) 介護・高齢者福祉の推進
	(7) 生活自立の推進
4 活力とにぎわいあふれる まちづくり (産業)	(1) 商工業、新規産業の振興
	(2) 農業の振興
	(3) 農業生産基盤の整備
	(4) 観光の振興
5 快適で便利なまちづくり (都市基盤)	(1) 道路網の整備
	(2) 公共交通網の整備・充実
	(3) 公園、緑地の整備
	(4) 計画的なまちづくりの推進
6 一人ひとりの学びを支えるまちづくり (教育)	(1) 学校教育の推進
	(2) 生涯学習、文化、スポーツ活動の推進
7 市民に信頼される、 安定した行財政運営 (行財政運営)	(1) 行政サービスの向上
	(2) 公共施設等の管理・運営
	(3) 行財政運営の推進
	(4) 地域情報化の推進と広域連携の推進

(2) 本計画におけるSDGsの考え方

後期基本計画の推進にあたっては、新たに各施策に「持続可能な開発目標 (SDGs)」の視点を加えます。

 <p>1 貧困をなくそう</p>	<p>1 貧困をなくそう あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる</p>	 <p>10 人や国の不平等をなくそう</p>	<p>10 人や国の不平等をなくそう 各国内及び各国間の不平等を是正する</p>
 <p>2 飢餓をゼロに</p>	<p>2 飢餓をゼロに 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する</p>	 <p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	<p>11 住み続けられるまちづくりを 包摂的で安全かつ強靱で持続可能な都市及び人間居住を実現する</p>
 <p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	<p>3 すべての人に健康と福祉を あらゆる年齢の全ての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する</p>	 <p>12 つくる責任つかう責任</p>	<p>12 つくる責任つかう責任 持続可能な生産消費形態を確保する</p>
 <p>4 質の高い教育をみんなに</p>	<p>4 質の高い教育をみんなに 全ての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する</p>	 <p>13 気候変動に具体的な対策を</p>	<p>13 気候変動に具体的な対策を 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる</p>
 <p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p>	<p>5 ジェンダー平等を実現しよう ジェンダー平等を達成し、全ての女性及び女兒の能力強化を行う</p>	 <p>14 海の豊かさを守ろう</p>	<p>14 海の豊かさを守ろう 持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する</p>
 <p>6 安全な水とトイレを世界中に</p>	<p>6 安全な水とトイレを世界中に 全ての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する</p>	 <p>15 陸の豊かさを守ろう</p>	<p>15 陸の豊かさを守ろう 陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、並びに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する</p>
 <p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>	<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 全ての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する</p>	 <p>16 平和と公正をすべての人に</p>	<p>16 平和と公正をすべての人に 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、全ての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する</p>
 <p>8 働きがいも経済成長も</p>	<p>8 働きがいも経済成長も 包摂的かつ持続可能な経済成長及び全ての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用を促進する</p>	 <p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p>	<p>17 パートナーシップで目標を達成しよう 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する</p>
 <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>	<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう 強靱なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る</p>		

(3) SDGsと各施策の関連一覧

基本目標	施策	1 貧困をなくそう	2 真鍮をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を
1 良好な環境を 未来につなげるまちづくり (市民協働・環境・上下水道)	(1) 地域コミュニティの組織力強化			
	(2) 市民協働によるまちづくりを進める環境整備			
	(3) 環境に優しいまちづくり			
	(4) 生活環境の改善			
2 みんなで作る 安全・安心なまちづくり (防災・防犯・消防・交通安全)	(1) 地域ぐるみの防災・減災対策の推進			
	(2) 防犯活動の推進			
	(3) 消防・防火対策の推進			
	(4) 交通安全対策の推進			●
3 心身ともに健やかな まちづくり (保健・医療・福祉)	(1) 生涯、いきいきと暮らせる健康づくりの推進			●
	(2) 医療体制の充実			●
	(3) 社会保険の安定的運営			●
	(4) 子育て支援の充実			●
	(5) 障害者(児)福祉の推進			●
	(6) 介護・高齢者福祉の推進			●
	(7) 生活自立の推進	●	●	
4 活力とにぎわいあふれる まちづくり (産業)	(1) 商工業、新規産業の振興			
	(2) 農業の振興		●	
	(3) 農業生産基盤の整備			
	(4) 観光の振興			
5 快適で便利なまちづくり (都市基盤)	(1) 道路網の整備			
	(2) 公共交通網の整備・充実			
	(3) 公園、緑地の整備			
	(4) 計画的なまちづくりの推進			
6 一人ひとりの学びを支える まちづくり (教育)	(1) 学校教育の推進		●	
	(2) 生涯学習、文化、スポーツ活動の推進			●
7 市民に信頼される、 安定した行財政運営 (行財政運営)	(1) 行政サービスの向上			
	(2) 公共施設等の管理・運営			
	(3) 行財政運営の推進			
	(4) 地域情報化の推進と広域連携の推進			

4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくると責任 持続可能な消費を	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを保とう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう
							●					●	●
	●					●	●					●	●
			●					●	●	●	●		●
		●					●	●		●	●		●
							●		●			●	●
							●					●	●
					●								●
													●
													●
	●											●	●
	●			●		●	●						●
													●
				●	●								●
				●									●
				●			●						●
					●		●						●
					●		●						●
					●		●						●
							●		●		●		●
							●		●				●
●							●						●
●							●						●
	●											●	●
			●				●						●
							●					●	●
							●					●	●
							●					●	●

重点プロジェクトは単独の課のみではなく、各課の連携を図るため全庁横断的に取り組むとともに、市民協働の視点を持って積極的な推進を図ります。また、後期基本計画では、新しい生活様式へ対応するため、“⑧「変化に対応」持続可能な新たな日常へのプロジェクト”を追加します。

① 「子育ての輪」プロジェクト

～みんなの手で子育てしやすいまち・子どもが健やかに育つまちをつくろう～

主な取組

- 子育て世代包括支援センターを軸とした情報提供・相談支援と体制整備の充実
- 関係機関とのネットワークの構築と必要に応じた子育て資源の育成及び開発
- 地域住民の協力による学習の場・体験の場・交流の場の提供

② 「誇りを育む」愛西市PRプロジェクト

～市内外への魅力発信により、市民が胸をはって誇れるまちをつくろう～

主な取組

- 「あいさいさん」の活用、さらなる魅力向上
- 観光客誘導のしかけづくり
- PR動画を通じた魅力発信
- 子どもたちへのふるさと教育の推進

③ 「ヤングマンパワー」未来創造プロジェクト

～若者の声を生かし、若者が住み続けたい愛西市にしよう～

主な取組

- 学生ボランティアの活躍促進
- 高等学校や中学校との連携事業の推進

④ 「みんなで防災」安全・安心プロジェクト

～防災・減災の気運を高めていざというときに備えよう～

主な取組

- 避難所の周知（出前講座、広報等や発災後を想定した避難訓練等でのPR）
- 地域防災組織の活性化
- 防災に関する情報発信（防災講演等）
- 防災メールのさらなる浸透、スマートフォンアプリを使用した災害情報発信
- 広域的な防災活動拠点の整備

⑤ 「つながり愛」地域まるごと健康プロジェクト

～みんなの意識改革で、健康寿命を延ばそう～

主な取組

- 若年期から高齢期までの健康づくり事業の実施
- 身近な地域での支え合いによる支援体制づくり（地域包括ケア体制の整備）

⑥ 「つどい・にぎわい」産業活性化プロジェクト

～農業をキーワードに、愛西市に人を呼び込もう～

主な取組

- 農業にふれるPRイベントの開催
- 新規就農者等の育成支援
- 特産品を利用した6次産業化⁹の支援

⑦ 「コンパクトで快適」集約型まちづくりプロジェクト

～豊かな環境を引き継ぐとともに、便利で快適なまちをつくろう～

主な取組

- 人や企業を誘導する土地利用の推進
- 豊かな自然環境、農業環境等の確保
- 総合的な公共交通体系の構築

⑧ 「変化に対応」持続可能な新たな日常へのプロジェクト

～社会環境の変化に対応した、新たな暮らしのスタイルの確立～

新型コロナウイルス感染症により、感染防止のため日常生活や事業活動が制限される中、市民生活は大きな変革が迫られています。新たな日常の構築への原動力としてDX（デジタルトランスフォーメーション）¹⁰の視点を取り入れ、コミュニティ活動や経済活動の維持、新しい生活様式への対応などの実現のため、次のような取組を推進します。

主な取組

- 持続可能な地域づくりの推進
- 行政のデジタル化・スマート化
- 学校教育へのICT活用・整備の促進
- 次世代通信網・データ活用の推進

9^{*} 6次産業化：農林漁業者（1次産業）が、農産物などの生産物の価値を高めるため、食品加工（2次産業）、流通・販売（3次産業）にも取り組むこと。

10^{*} DX（デジタルトランスフォーメーション）：将来の成長、競争力強化のために、新たなデジタル技術を活用して新たなビジネスモデルを創出・柔軟に改変すること。

■後期基本計画ページの見方

基本目標

4 活力とにぎわいあふれるまちづくり

産業

(1) 商工業、新規産業の振興 P.61



めざす姿

- 多様な人が生きがいを持って働くことができる環境となり、市内で安定した雇用が確保されている。
- 市内に優良な企業が誘致され、財源の確保や雇用機会の充実につながっている。

新たな取組

- 企業誘致の推進 【企業誘致課】【都市計画課】
佐屋地区に工業系地区計画を策定し、新たな工業団地への企業誘致計画を進め、企業へは立地促進奨励金・雇用促進奨励金により事業活動を支援します。

主な取組

- 商工業の活性化促進 【産業振興課】
- 若者、女性等の就労支援 【産業振興課】【子育て支援課】【健康推進課】【市民協働課】

指標

指標名	計画期間前実績	令和2年実績	中間年度 R3 (2021)	最終年度 R7 (2025)
工業団地に立地する企業数	—	2企業	5企業	10企業
工業団地内新規企業及び建物賃借(テナント)企業における新規地元雇用者数	—	3人	60人	120人

関連する個別計画など

- ・創業支援事業計画
- ・愛西市男女共同参画プラン
- ・愛西市都市計画マスタープラン

第2期愛西市総合計画本冊の中の掲載ページ数を表記します。

SDGsのアイコンをつけます。

「めざす姿」は継承します。

後期基本計画から開始する新たな取組については具体的な内容を表記します。

「主な取組」及び「担当課」を表記します。

「指標」は直近値(令和2年度実績)を追記します。

「関連する個別計画など」は改定した計画等を追加して掲載します。

1

良好な環境を未来につなげる まちづくり

市民協働・環境・上下水道

(1) 地域コミュニティの組織力強化 P.26



めざす姿

- コミュニティにおける活動支援や活動しやすい環境づくりが行われ、地域の連帯感や自治意識が高まり、様々な地域コミュニティ組織が活躍している。

主な取組

- コミュニティ活動の活性化・円滑化 【市民協働課】
- 地域活動の推進 【市民協働課】

指標

指標名	計画期間前 実績	R2(2020)年度 実績	中間年度 R3(2021)	最終年度 R7(2025)
コミュニティの設置数	10か所	10か所	11か所	12か所
集会所等の維持修繕等、備品購入の 事案件数	28件	28件	28件	28件

(2) 市民協働によるまちづくりを 進める環境整備 P.28



めざす姿

- 様々な活動に市民が積極的に関わり、地域課題の解決をめざす活発な市民活動が展開されている。
- 市民主体の国際交流活動及び国際協力活動が活発になり、様々な国籍や多様な文化を背景とした人々がともに安心して暮らせる地域となっている。

主な取組

- 市民と行政の協働の推進 【市民協働課】
- 国際交流の充実 【経営企画課】

指標

指標名	計画期間前実績	R2(2020)年度実績	中間年度R3(2021)	最終年度R7(2025)
地域活動に参加している市民の割合	22.2%	24.7%	25%	28%
国際交流事業参加者数	400人	205人	450人	500人

※令和2年度実績値については、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業停止期間があるため、令和2年7月から令和2年12月までの実績値としている。

(3)環境に優しいまちづくり P.30



めざす姿

- 市民、事業者、行政の協働により環境保全活動が行われている。
- 限りある資源を大切に消費する意識が育まれている。

主な取組

- 地球温暖化防止意欲の高揚と対策の推進 【環境課】
- 環境美化の推進 【環境課】
- ごみの減量分別とリサイクルの推進 【環境課】
- 廃棄物対策の推進 【環境課】
- 生物多様性^{※11}の保全 【環境課】
- 斎苑の管理運営 【環境課】

指標

指標名	計画期間前実績	R2(2020)年度実績	中間年度R3(2021)	最終年度R7(2025)
家庭ごみの回収量(可燃物ごみ)	10,244 t	10,223 t	10,108 t	10,000 t
地球温暖化対策設備導入補助件数	950件	1,348件	1,450件	1,850件

関連する個別計画など

- ・愛西市環境基本計画
- ・愛西市一般廃棄物処理計画
- ・愛西市災害廃棄物処理計画
- ・愛西市地球温暖化対策実行計画【事務事業編】

11[※] 生物多様性：様々な生物が互いに繋がりをもって生きていること。河川や森林、サンゴ礁など様々なタイプの自然があること(生態系の多様性)、いろいろな種類の生物がいること(種の多様性)、同じ種でも異なった遺伝子を持つこと(遺伝子の多様性)の3つのレベルでの多様性がある。

(4) 生活環境の改善 P.33



めざす姿

- 市民の健康を守り、良好な生活環境を維持する「いつまでも安全・快適なおいしい水を安定して給水できる水道」の基本理念実現のため、強靱な水道施設の構築と持続性のある安全な水を供給している。
- 下水道等の整備により地域の生活環境が改善されるとともに、公共水域の水質が保全されている。

主な取組

- 安全な水道水の安定供給 【上水道課】【海部南部水道企業団】
- 水道事業経営健全化の推進 【上水道課】
- 公共下水道等の整備及び維持管理 【下水道課】

指標

指標名		計画期間前 実績	R2(2020)年度 実績	中間年度 R3(2021)	最終年度 R7(2025)
管路の 耐震化率	愛西市上水道課	3.7%	6.6%	8%	12%
	海部南部水道企業団	9.9%	14.9%	16%	22%
汚水処理人口普及率		81.6%	85.2%	85.8%	93.5%

関連する個別計画など

- ・愛西市水道事業基本計画(愛西市新水道ビジョン含む)
- ・愛西市汚水適正処理構想
- ・海部南部水道企業団水道事業基本計画(海部南部水道企業団新水道ビジョン含む)

2

みんなでつくる安全・安心なまちづくり

防災・防犯・消防・交通安全

(1) 地域ぐるみの防災・減災対策の推進 P.35



めざす姿

- 大規模な災害が発生した時でも、被害をできるだけ小さくする「減災」の視点を盛り込んだ、総合的かつ広域的な防災・減災対策ができています。
- 市民の防災意識が向上し、家具の転倒防止や備蓄品の確保、住宅の耐震化、防災訓練への参加などの自助・共助の取組が主体的に行われている。

主な取組

- 防災意識の高揚 【危機管理課】
- 災害に強いコミュニティの形成と広域連携体制の強化 【危機管理課】
- 防災基盤の整備・充実 【危機管理課】【土木課】
- 避難行動要支援者への対策 【危機管理課】【社会福祉課】
- 耐震化の推進とライフラインの確保 【危機管理課】【上水道課】【都市計画課】【土木課】

指標

指標名	計画期間前実績	R2(2020)年度実績	中間年度R3(2021)	最終年度R7(2025)
防災メール等の登録者数	7,862人	10,746人	10,000人	12,000人
家庭での防災の備えができています市民の割合	34.5%	42.6%	50%	60%
①防災訓練、 ②防災啓発事業への市民等の参加人数	① 1,127人 ② 350人	未実施	① 1,200人 ② 400人	① 1,300人 ② 550人

※令和2年度実績は、新型コロナウイルス感染症の影響により、実施できない事業があった。

関連する個別計画など

- ・愛西市地域防災計画
- ・愛西市備蓄計画
- ・愛西市津波避難計画
- ・愛西市業務継続計画（BCP）
- ・愛西市地域強靱化計画
- ・愛西市建築物耐震改修促進計画

(2) 防犯活動の推進 P.38



めざす姿

- 関係団体等と協力・連携することで、犯罪にあわない・起こさせない・見逃さない、安心して暮らせる社会が実現している。

主な取組

- 防犯環境の整備と意識の高揚 【危機管理課】
- 防犯体制の推進 【危機管理課】
- 防犯教育の啓発 【危機管理課】【学校教育課】

指標

指標名	計画期間前実績	R2(2020)年度実績	中間年度R3(2021)	最終年度R7(2025)
犯罪発生件数	469件	229件	365件	300件
防犯啓発活動の実施回数	21回	未実施	23回	28回
防犯教室の回数	32回	24回	34回	36回

※令和2年度実績は、新型コロナウイルス感染症の影響により、実施できない事業があった。

(3) 消防・防火対策の推進 P.40



めざす姿

- 被害を最小限に抑えるための地域との協力体制が構築されている。また、万が一の火災・災害・事故の際も迅速に対応できる消防・救急体制が整っている。

主な取組

- 消防体制の充実 【消防本部総務課】
- 救急・救命体制の充実 【消防署消防課】
- 火災予防及び防災対策の強化 【消防本部予防課】

指標

指標名	計画期間前実績	R2(2020)年度実績	中間年度R3(2021)	最終年度R7(2025)
住宅用火災警報器普及率	61%	76.0%	79.5%	81.2%
救命講習等受講者数	6,730人	798人	7,300人	8,000人

※令和2年度実績は、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業が実施できない期間があったため、参考値とする。

(4)交通安全対策の推進 P.42



めざす姿

- 安全・安心な道路交通環境の整備や関係機関との連携による啓発、交通安全教育などにより、交通事故が起こらないまちとなっている。

主な取組

- 交通安全活動と意識の高揚 【危機管理課】
- 交通安全教育の啓発【危機管理課】【学校教育課】
- 交通安全施設の整備 【土木課】

指標

指標名	計画期間前実績	R2(2020)年度実績	中間年度R3(2021)	最終年度R7(2025)
交通事故発生件数	人身事故件数 284件 負傷者369人 死亡者2人	人身事故件数 177件 負傷者234人 死亡者1人	人身事故件数 200件 負傷者250人 死亡者0人	人身事故件数 100件 負傷者150人 死亡者0人
小中学生の交通事故件数	7件	5件	5件	3件
通学路の安全点検回数	89回	70回	100回	110回

(1)生涯、いきいきと暮らせる 健康づくりの推進 P.44



めざす姿

- 市民が健診の必要性を認識して健康診査を継続受診し、結果に応じた保健行動(生活習慣改善のための行動)をとることで、生涯を通じた健康づくりが実践できている。

主な取組

- 保健事業の推進 【保険年金課】
- 疾病対策の推進 【健康推進課】
- 健康的な生活を支える環境づくりの推進 【健康推進課】
- 不登校やひきこもり等に対する支援 【健康推進課】【社会福祉課】【子育て支援課】【学校教育課】

指標

指標名	計画期間前実績	R2(2020)年度実績	中間年度R3(2021)	最終年度R7(2025)
特定健康診査受診率(国民健康保険)	42.4%	33.8%	50.0%	60.0%
がん検診受診率	胃がん 23.5% 子宮がん17.0% 乳がん 16.7% 大腸がん34.2% 肺がん 35.0%	胃がん 15.1% 子宮がん13.4% 乳がん 12.4% 大腸がん24.6% 肺がん 26.6%	胃がん 30% 子宮がん35% 乳がん 35% 大腸がん40% 肺がん 40%	胃がん 40% 子宮がん50% 乳がん 50% 大腸がん40% 肺がん 40%
あいさい健康マイレージ事業の参加者(実人数)	703人	812人	900人	1,000人
特定保健指導利用率(国民健康保険)	動機づけ支援: 22.2% 積極的支援: 16.8%	動機づけ支援: 18.1% 積極的支援: 4.5%	動機づけ支援: 25.0% 積極的支援: 18.0%	動機づけ支援: 30.0% 積極的支援: 20.0%
MR混合ワクチン接種率	1期 95.3% 2期 95.2%	1期95.3% 2期96.8%	1期 100% 2期 100%	1期 100% 2期 100%
進行した歯周炎を有する者の割合(40歳)	50.0%	19.6%	30.0%	25.0%
健康教育の参加人数	1,073人	178人	1,100人	1,200人

※令和2年度実績は、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業が実施できない期間があったため、参考値とする。

関連する個別計画など

- ・愛西市健康日本 21 計画
- ・愛西市新型インフルエンザ等対策行動計画
- ・愛西市新型インフルエンザ等対策業務継続計画
- ・愛西市特定健康診査等実施計画
- ・愛西市国民健康保険データヘルス計画

(2) 医療体制の充実 P.49



めざす姿

- それぞれの機関の役割・機能を分担しながらも連携を密にし、医療・介護・福祉間で切れ目のない、安心できる包括的な医療体制が構築されている。

主な取組

- 高度医療病院との連携と施設の充実 【健康推進課】
- 診療所の運営 【八開診療所】

指標

指標名	計画期間前実績	R2(2020)年度実績	中間年度 R3(2021)	最終年度 R7(2025)
八開診療所からの紹介患者数	68人	50人	80人	90人

(3) 社会保険の安定的運営 P.50



めざす姿

- 公的医療保険制度のもと、病気やけがに対して「誰でも」「どこでも」「いつでも」安心して治療を受けることができ、健康を維持するための健康診査、生活習慣病の予防等の保健事業を受けることができる。

主な取組

- 国民健康保険の運営 【保険年金課】
- 後期高齢者医療等の運営 【保険年金課】

指標

指標名	計画期間前実績	R2(2020)年度実績	中間年度R3(2021)	最終年度R7(2025)
国民健康保険の1人当たりの医療費(保険給付費)	277,266円	301,605円	277,000円	277,000円
国民健康保険税の収納率	94.66%	96.33%	94.80%	95.00%

(4)子育て支援の充実 P.52



めざす姿

- 妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援を行うとともに、子どもの健康(生きる力)を育む支援により、子どもが健やかに成長できている。
- 地域全体が積極的に子育てに関わりを持ち、次代を担う子どもを健全に育成する環境が整っている。
- 子育て支援を通じた、愛西市らしい個性と魅力、活力の醸成をすることにより、「子育てしやすいまち・子育て世帯に選ばれるまち」となっている。

主な取組

- 保育サービスの充実 【子育て支援課】
- 地域における子育て支援サービスの充実 【子育て支援課】
- 児童館・子育て支援センターの運営 【子育て支援課】
- 児童虐待防止対策の充実 【子育て支援課】
- ひとり親への支援 【子育て支援課】
- 子どもの貧困対策の推進 【子育て支援課】
- 妊娠、出産、子育ての切れ目ない支援の充実 【子育て支援課】【健康推進課】
- 子どもの健康(生きる力)を育む支援の充実 【健康推進課】
- 市民・企業が一体となった子育てを応援する機運の醸成 【子育て支援課】【健康推進課】

指標

指標名	計画期間前実績	R2(2020)年度実績	中間年度R3(2021)	最終年度R7(2025)
乳幼児健康診査受診率 (3か月、1歳6か月、3歳)	3か月:98.6% 1歳6か月: 102.2% 3歳:97.7%	3か月:100% 1歳6か月: 97.0% 3歳:99.5%	3か月:100% 1歳6か月: 100% 3歳:98.0%	3か月:100% 1歳6か月: 100% 3歳:98.5%
保育園等による一時預かり件数	55件	47件	60件	65件
3歳児健康診査において むし歯のない児の割合	91.4%	94.1%	93.0%	95.0%
3歳児健康診査において子育ての 相談相手がいる人の割合	98.6%	96.7%	98.8%	99.0%
ファミリー・サポート・センター提供 会員数	128人	166人	150人	180人
子どもの心の健康づくり事業実施率 (いのちの授業、二分の一成人式、保 育園講演会)	100%	85.0%	100%	100%

※令和2年度実績は、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業が実施できない期間があったため、参考値とする。

関連する個別計画など

- ・愛西市子ども・子育て支援事業計画
- ・愛西市子育て応援プラン

(5) 障害者(児)福祉の推進 P.56



めざす姿

- 関係機関の連携とサービス基盤の充実により障害のある人がライフステージに応じた支援が受けられ、障害の有無によって分け隔てられることなく、互いに人格と個性を尊重し合いながら共生する社会が実現している。

主な取組

- 障害者(児)福祉サービス等支援の充実 【社会福祉課】
- 相談・支援体制の整備 【社会福祉課】
- 障害者の就労支援 【社会福祉課】

指標

指標名	計画期間前実績	R2(2020)年度実績	中間年度R3(2021)	最終年度R7(2025)
相談支援事業所の相談者数	88人	107人	110人	130人
共同生活援助(グループホーム)の利用者数	55人	108人	75人	95人

関連する個別計画など

- ・愛西市地域福祉計画
- ・愛西市障害者計画
- ・愛西市障害福祉計画・障害児福祉計画

(6) 介護・高齢者福祉の推進 P.58



めざす姿

- 介護保険事業の円滑な実施・運営や支え合いのコミュニティづくりにより、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられる地域包括ケアシステム^{※12}が形成されている。

主な取組

- 高齢者の自立を支援する環境整備 【高齢福祉課】
- 介護サービスの充実 【高齢福祉課】
- 住み慣れた地域で安心して暮らすための支援 【高齢福祉課】

指標

指標名	計画期間前実績	R2(2020)年度実績	中間年度R3(2021)	最終年度R7(2025)
多様なサービスが提供できる実施機関の数	—	13か所	20か所	30か所
在宅医療連携システムの登録数	61か所	83か所	65か所	75か所

関連する個別計画など

- ・愛西市地域福祉計画
- ・愛西市介護保険事業計画
- ・愛西市高齢者福祉計画

12※ 地域包括ケアシステム：高齢者が地域で自立した生活を営めるよう、医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスが一体的に提供される体制のこと。

(7)生活自立の推進 P.60



めざす姿

- やる気のあるすべての市民が、性別、年齢、能力、障害の有無に関わらず経済的に自立できるようになっている。

主な取組

- 生活の自立に向けた支援 【社会福祉課】

指標

指標名	計画期間前実績	R2(2020)年度実績	中間年度R3(2021)	最終年度R7(2025)
生活困窮者自立相談支援件数	66件	93件	80件	100件
生活保護者就労支援人数	7人	8人	10人	10人

関連する個別計画など

- ・愛西市地域福祉計画

4

活力とにぎわいあふれる まちづくり

産業

(1) 商工業、新規産業の振興 P.61



めざす姿

- 多様な人が生きがいを持って働くことができる環境となり、市内で安定した雇用が確保されている。
- 市内に優良な企業が誘致され、財源の確保や雇用機会の充実につながっている。

新たな取組

- 企業誘致の推進 【企業誘致課】【都市計画課】
佐屋地区に工業系地区計画を策定し、新たな工業団地への企業誘致計画を進め、企業へは立地促進奨励金・雇用促進奨励金により事業活動を支援します。

主な取組

- 商工業の活性化促進 【産業振興課】
- 若者、女性等の就労支援 【産業振興課】【子育て支援課】【健康推進課】【市民協働課】

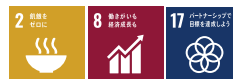
指標

指標名	計画期間前 実績	R2(2020)年度 実績	中間年度 R3(2021)	最終年度 R7(2025)
工業団地に立地する企業数	—	2企業	5企業	10企業
工業団地内新規企業及び建物賃借 (テナント)企業における新規地元 雇用者数	—	3人	60人	120人

関連する個別計画など

- ・創業支援事業計画
- ・愛西市男女共同参画プラン
- ・愛西市都市計画マスタープラン

(2) 農業の振興 P.64



めざす姿

- 愛西市で農業を営む市民が安定かつ持続可能な農業経営を行えている。

主な取組

- 直売所の充実 【産業振興課】
- 農地の有効活用 【産業振興課】
- 小規模農家への支援 【産業振興課】
- 農業後継者の育成 【産業振興課】
- 6次産業化の推進 【産業振興課】

指標

指標名	計画期間前実績	R2(2020)年度実績	中間年度R3(2021)	最終年度R7(2025)
新規就農者数(親元就農含む)	10人	48人	24人	48人

関連する個別計画など

- ・愛西農業振興地域整備計画
- ・農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想
- ・愛西市 人・農地プラン
- ・愛西市6次産業化推進戦略

(3) 農業生産基盤の整備 P.68



めざす姿

- 農業用排水施設の計画的な整備や維持管理により、農業の生産性が向上し、安定的な農業生産ができています。

主な取組

- 農業用排水施設の整備 【土木課】

指標

指標名	計画期間前実績	R2(2020)年度実績	中間年度R3(2021)	最終年度R7(2025)
農業用水管の更新延長	36.8km	71.7km	127.6km	210.7km

(4) 観光の振興 P.70



めざす姿

- 様々な媒体を活用した情報発信により、愛西市の魅力が市内外に伝わっている。
- 周辺市町村との連携のもとで、たくさんの人が訪れる魅力ある観光地となっている。

主な取組

- 市のPR 【秘書広報課】
- 魅力ある観光資源の活用 【産業振興課】【生涯学習課】
- 道の駅を核とした観光拠点の整備 【産業振興課】【都市計画課】
- 広域連携による観光振興 【産業振興課】

指標

指標名	計画期間前実績	R2(2020)年度実績	中間年度R3(2021)	最終年度R7(2025)
「道の駅」の来場者数	252,004人	204,402人	270,000人	280,000人

5

快適で便利なまちづくり

都市基盤

(1) 道路網の整備 P.72



めざす姿

- 都市間・地域間の道路網が整備され、歩行者と車両の双方にとって安心で安全な道路環境となっている。
- 市内各鉄道駅と弥富インターチェンジを中心に、一体的な交通体系が構築されている。

主な取組

- 道路の整備【土木課】【都市計画課】
- 道路の維持管理【土木課】
- 都市間・地域間網の整備・充実【都市計画課】【土木課】

指標

指標名	計画期間前実績	R2(2020)年度実績	中間年度R3(2021)	最終年度R7(2025)
市道の改良延長	327km	336km	333km	337km
都市計画道路の改良率	33%	33%	36%	40%

関連する個別計画など

- ・橋梁長寿命化修繕計画
- ・愛西市都市計画マスタープラン
- ・新市建設計画

(2) 公共交通網の整備・充実 P.74



めざす姿

- 高齢者や障害のある人、子どもなども含め、あらゆる市民にとって利用しやすい公共交通網が整備されている。

主な取組

- 巡回バスの充実 【総務課】
- 民間の公共交通機関充実の促進 【土木課】

指標

指標名	計画期間前実績	R2(2020)年度実績	中間年度R3(2021)	最終年度R7(2025)
巡回バス利用者数	115,447人	65,100人	122,000人	124,000人

(3)公園、緑地の整備 P.76



めざす姿

- 身近な公園が自然とのふれあいや人々が和み、憩える空間となっている。
- 安全・安心に楽しく遊べる児童遊園やちびっこ広場が整備され、子どもたちが遊びを通して心身の発育発達や自主性、創造性、社会性などを身につけている。

主な取組

- 誰もが気軽に安心して利用できる場の確保 【都市計画課】
- 都市公園及び児童遊園などの整備・充実 【都市計画課】

指標

指標名	計画期間前実績	R2(2020)年度実績	中間年度R3(2021)	最終年度R7(2025)
遊具の点検結果による修繕が必要な数	28か所	56か所	15か所	5か所
都市公園における人口1人当たりの供用面積	7.9㎡	8.6㎡	8.8㎡	9.8㎡

関連する個別計画など

- ・愛西市緑の基本計画
- ・愛西市都市計画マスタープラン

(4) 計画的なまちづくりの推進 P.78



めざす姿

- 人口減少、少子高齢化に対応した都市計画により、持続可能で市民の生活満足度が高い「集約型のまちづくり」が実現している。
- 空家等の適正管理と有効活用により、まちの景観や生活環境が保全されている。

主な取組

- 駅前広場の整備及び周辺のアクセスの向上 【都市計画課】【土木課】
- 既成市街地の整備 【都市計画課】【土木課】【下水道課】
- 水辺環境の維持・保全、親水への活用 【都市計画課】
- 愛西らしい都市環境の形成 【都市計画課】
- 空家対策の推進 【都市計画課】

指標

指標名	計画期間前実績	R2(2020)年度実績	中間年度R3(2021)	最終年度R7(2025)
管理不全な空家の改善件数	7件	29件	25件	30件

関連する個別計画など

- ・愛西市都市計画マスタープラン
- ・新市建設計画
- ・愛西市空家等対策計画

(1) 学校教育の推進 P.80



めざす姿

- 適正な学校規模で、児童生徒一人ひとりに向き合った教育が行われている。

新たな取組

- 体験学習の推進 【学校教育課】
体験学習を通して、人類が将来の世代にわたり恵み豊かな生活が持続できるよう現代の様々な問題を直視し、ESD（持続可能な開発のための教育）の理念に則り、自らが新たな価値観や行動変容を生み出し、持続可能な社会を創造していく態度を育む事業を実施します。
- 情報教育の推進 【学校教育課】
GIGA スクール構想^{※13}の実現に向けて、令和2年度に整備した1人1台の端末等を活用し、協働的な学びの展開と個別最適な学びの充実のための学習スタイルの工夫・改善の取組を進めます。
- いじめ・不登校対策の充実 【学校教育課】
いじめの防止や対応、不登校児童生徒の社会復帰や社会的自立に向けた対策事業を実施します。

主な取組

- 少人数指導の充実 【学校教育課】
- 教育施設の充実 【学校教育課】
- 特別支援教育の充実 【学校教育課】
- 開かれた学校づくりの推進 【学校教育課】
- 教職員の資質向上 【学校教育課】
- 国際理解教育の充実 【学校教育課】
- 就学援助費等による保護者負担の軽減 【学校教育課】
- 学校規模の適正化 【学校教育課】

13※ GIGA スクール構想：児童生徒向けの1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化された創造性を育む教育を、全国の学校現場で持続的に実現させる構想のこと。

指標

指標名	計画期間前実績	R2(2020)年度実績	中間年度R3(2021)	最終年度R7(2025)
学校が楽しいと思う児童生徒の割合	82.7%	86%	85%	87%
学校トイレの洋式化率	30.4%	42.8%	59%	79%
学校施設の非構造部材耐震化率	47.8%	100%	91%	100%

関連する個別計画など

・愛西市教育大綱

(2)生涯学習、文化、スポーツ活動の推進 P.84



めざす姿

- 一人ひとりが豊かな人生を送ることができるよう、生涯を通して意欲的に学ぶ環境づくりができ、学習成果を生かしたボランティア活動を支援し地域の活性化や発展につながっている。
- 市内の良好な施設環境の中で幅広い世代が様々な種目のスポーツに定期的・継続的に取り組み、スポーツを通じて健康・体力づくりの促進、地域のコミュニティ形成が行われている。

主な取組

- 生涯学習の充実 【生涯学習課】
- 文化財等の保護、活用 【生涯学習課】
- 文化・芸術活動の促進 【生涯学習課】
- 図書館サービスの推進 【生涯学習課】
- スポーツ活動の振興 【スポーツ課】
- 地域スポーツ指導者の養成 【スポーツ課】
- スポーツ団体の育成・自立支援 【スポーツ課】
- スポーツ施設活用の充実 【スポーツ課】

指標

指標名	計画期間前実績	R2(2020)年度実績	中間年度R3(2021)	最終年度R7(2025)
生涯学習講座・教室の参加者数	3,024人	1,180人	3,100人	3,200人
スポーツ施設利用者数	屋内:220,427人 屋外:116,810人	屋内:118,035人 屋外:71,868人	屋内:222,500人 屋外:118,000人	屋内:225,000人 屋外:119,000人
体育協会加盟団体登録者数	4,052人	3,311人	4,060人	4,070人
総合型地域スポーツクラブ ^{※14} 参加者数	403人	357人	800人	800人

※令和2年度実績は、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業が実施できない期間があったため、参考値とする。

関連する個別計画など

- ・愛西市生涯学習推進計画
- ・子ども読書活動推進計画
- ・愛西市スポーツ推進計画

14[※] 総合型地域スポーツクラブ：種目の多様性、世代や年齢の多様性、技術レベルの多様性を持ち、日常的に活動の拠点となる施設を中心に、会員である地域住民個々人のニーズに応じた活動を行う、地域に根ざした自主運営型・複合スポーツクラブのこと。

7

市民に信頼される、
安定した行財政運営

行財政運営

(1) 行政サービスの向上 P.89



めざす姿

- 職員一人ひとりの資質が向上し、少数精鋭の職員で効果的な行財政運営、社会経済情勢の変化に柔軟に対応した行政サービスの提供ができる組織となっている。
- 適切な情報管理が行われ、透明性・公平性が高い行政サービスが提供されている。
- 市民の視点に立った行政サービスや窓口業務の充実が図られ、市民サービスの利便性が向上している。

新たな取組

○住民窓口の充実 【市民課】

デジタル技術を活用した行政機関等の情報システムの整備を進め、マイナンバーカードの普及・利活用の推進、行政窓口のスマート化（オンライン化、キャッシュレス化等）で、申請や届け出の簡素化・効率化を図り、市民サービスのさらなる向上につなげます。

主な取組

○職員の人材育成 【人事課】

○電子入札システム活用の推進 【財政課】

指標

指標名	計画期間前 実績	R2(2020)年度 実績	中間年度 R3(2021)	最終年度 R7(2025)
電子入札執行率	82.9%	89.0%	85.0%	88.0%

関連する個別計画など

・愛西市定員管理計画

(2) 公共施設等の管理・運営 P.91



めざす姿

- 公共施設等マネジメントの積極的な取り組みによる維持管理費の節減や民間活力の推進等により、現状の公共建築物の総延床面積が削減されている。

主な取組

- 公共施設の効率的・計画的な更新・統廃合・長寿命化等の推進 【財政課】
- 公共施設の計画的な民間移譲 【財政課】

指標

指標名	計画期間前実績	R2(2020)年度実績	中間年度R3(2021)	最終年度R7(2025)
公共施設等総合管理計画	22万㎡	22万㎡	20.9万㎡	19.8万㎡

関連する個別計画など

- ・ 愛西市公共施設等総合管理計画
- ・ 個別施設計画

(3) 行財政運営の推進 P.92



めざす姿

- 市民と行政が行財政改革の必要性や目標を共有し、多様な担い手が適切に役割分担し、幅広く連携・協働した取組が行われている。
- 限られた市行政の経営基盤を最大限に活用することにより、行政サービスの費用対効果が向上している。

主な取組

- 新しい行政経営システムの構築充実 【財政課】
- 健全な財政運営の実現 【財政課】
- 自主財源の確保 【会計室】【財政課】【税務課】【収納課】
- さらなる行政改革の推進 【経営企画課】

指標

指標名	計画期間前実績	R2(2020)年度実績	中間年度R3(2021)	最終年度R7(2025)
実質公債費比率 経常収支比率	4.00% 86.0%	4.10% 90.7%	5.10% 94.9%	3.10% 96.2%
市税の収納率(市民税・固定資産税・ 軽自動車税・市たばこ税の合計)	98.55%	99.15%	98.58%	99.35%

関連する個別計画など

・愛西市行政改革大綱

(4) 地域情報化の推進と広域連携の推進 P.94



めざす姿

- ICT環境が整い、情報発信・情報の取得がしやすくなっている。
- 市内外の様々な人に、市政情報や市の魅力ある情報が広く提供されるとともに、市民と行政の双方向型のコミュニケーションが活発化している。
- 自治体連携の推進を図ることにより海部圏域の魅力が高まり、より多くの人々が愛西市を訪れている。

主な取組

- 行政からの情報提供の促進 【秘書広報課】【総務課】
- 行政への要望手段の確保 【秘書広報課】
- 広域的な視点から見たまちづくり設計の推進 【経営企画課】

指標

指標名	計画期間前実績	R2(2020)年度実績	中間年度R3(2021)	最終年度R7(2025)
市ホームページトップページへの閲覧件数	447,933 件	2,482,699 件	500,000件	550,000 件
広域連携事業数	122 件	168 件	130件	140 件



資料編

1

指標一覧

基本目標1 良好な環境を未来につなげるまちづくり（市民協働・環境・上下水道）

(1) 地域コミュニティの組織力強化

指標名	出典／算出方法	R2(2020)年度実績	最終年度R7(2025)
コミュニティの設置数 【市民協働課】	コミュニティ推進協議会の設置数(累計・年度末時点)	10か所	12か所
集会所等の維持修繕等、備品購入の事業件数 【市民協働課】	ふるさとづくり推進事業により集会所等の修繕・備品購入等を行った件数(件/年度)	28件	28件

(2) 市民協働によるまちづくりを進める環境整備

指標名	出典／算出方法	R2(2020)年度実績	最終年度R7(2025)
地域活動に参加している市民の割合 【市民協働課】	第2次愛西市総合計画の市民アンケート調査において、地域活動(自治会の活動やボランティア活動など)に「現在、参加している」と回答した市民の割合	24.7%*	28%
国際交流事業参加者数 【経営企画課】	「にほんごきょうしつおしゃべりひろば」への参加者数(人/年度)	205人*	500人

*参考値

(3) 環境に優しいまちづくり

指標名	出典／算出方法	R2(2020)年度実績	最終年度R7(2025)
家庭ごみの回収量(可燃物ごみ) 【環境課】	海部地区環境事務組合で処理する可燃物ごみの量(t/年度)	10,223 t	10,000 t
地球温暖化対策設備導入補助件数 【環境課】	住宅用太陽光発電システムなどの地球温暖化対策設備導入補助件数(累計・年度末時点)	1,348件	1,850件

(4) 生活環境の改善

指標名	出典／算出方法	R2(2020)年度実績	最終年度R7(2025)
管路の耐震化率 【上水道課】	耐震管の延長(m)÷水道管の総延長(m)×100	6.6%	12%
管路の耐震化率 【海部南部水道企業団】	耐震管の延長(m)÷水道管の総延長(m)×100	14.9%	22%
汚水処理人口普及率 【下水道課】	公共下水道、農業集落排水、コミュニティ・プラント、合併処理浄化槽等の汚水処理人口を行政人口に対する割合でみたもの	85.2%	93.5%

基本目標2 みんなでつくる安全・安心なまちづくり (防災・防犯・消防・交通安全)

(1) 地域ぐるみの防災・減災対策の推進

指標名	出典／算出方法	R2(2020)年度実績	最終年度R7(2025)
防災メール等の登録者数 【危機管理課】	市防災メール等配信システム登録者数(累計・年度末時点)	10,746人	12,000人
家庭での防災の備えができて いる市民の割合 【危機管理課】	第2次愛西市総合計画の市民アンケート調査において、家庭での防災の備え(非常時袋・家族の集合場所確認等)ができていると回答した市民の割合	42.6%	60%
①防災訓練への市民等の参加人数 【危機管理課】	市総合防災訓練等への参加者数(人／年度)	未実施	1,300人
②防災啓発事業への市民等の参加人数 【危機管理課】	市が実施する防災講演会等への参加者数(人／年度)	未実施	550人

(2) 防犯活動の推進

指標名	出典／算出方法	R2(2020)年度実績	最終年度R7(2025)
犯罪発生件数 【危機管理課】	市管内で発生した空き巣等の犯罪件数(件／年)	229件	300件
防犯啓発活動の実施回数 【危機管理課】	市の防犯協会が実施した啓発活動回数(回／年度)	未実施	28回
防犯教室の回数 【学校教育課】	「各種訓練等の実績について」の調査より防犯教室の回数(回／年度)	24回*	36回

*参考値

(3) 消防・防火対策の推進

指標名	出典／算出方法	R2(2020)年度実績	最終年度R7(2025)
住宅用火災警報器普及率 【消防本部予防課】	設置率 = (設置世帯数 + 一部設置世帯数) ÷ 調査世帯数 × 100 (住宅用火災警報器の設置状況等調査についての報告による)	76.0%	81.2%
救命講習等受講者数 【消防署消防課】	消防署が実施する救命講習への受講者数(人／年度)	798人*	8,000人

*参考値

(4) 交通安全対策の推進

指標名	出典／算出方法	R2(2020)年度実績	最終年度R7(2025)
交通事故発生件数 【危機管理課】	市管内で発生した交通事故の件数(件／年)	人身事故件数 177件 負傷者234人 死亡者1人	人身事故件数 100件 負傷者150人 死亡者0人

指標名	出典／算出方法	R2(2020)年度実績	最終年度R7(2025)
小中学生の交通事故件数 【学校教育課】	「各種訓練等の実績について」の調査より 小中学生の交通事故件数(件／年度)	5件	3件
通学路の安全点検回数 【学校教育課】	「各種訓練等の実績について」の調査より 通学路の安全点検回数(回／年度)	70回	110回

基本目標3 心身ともに健やかなまちづくり（保健・医療・福祉）

（1）生涯、いきいきと暮らせる健康づくりの推進

指標名	出典／算出方法	R2(2020)年度実績	最終年度R7(2025)
特定健康診査受診率(国民健康保険) 【保険年金課】	特定健康診査受診者数÷一年間を通じて 国民健康保険に加入している40～74歳 の人数×100	33.8%	60%
がん検診受診率 【健康推進課】	各がん検診受診者数÷対象者数×100 (愛知県がん検診結果報告による) *対象年齢 ・胃、乳、大腸、肺がん検診:40歳以上 ・子宮がん検診:20歳以上	胃がん 15.1% [*] 子宮がん 13.4% [*] 乳がん 12.4% [*] 大腸がん 24.6% [*] 肺がん 26.6% [*]	胃がん 40% 子宮がん 50% 乳がん 50% 大腸がん 40% 肺がん 40%
あいさい健康マイレージ事業の参加者(実人数) 【健康推進課】	あいさい健康マイレージ事業のポイント カード提出人数(人／年度)	812人	1,000人
特定保健指導利用率(国民健康保険) 【保険年金課】	特定保健指導利用者数÷特定保健指導の 対象となった人数×100 ※追加リスクの多少と喫煙歴の有無によ り、動機づけ支援・積極的支援に分かれる	動機づけ支援: 18.1% 積極的支援: 4.5%	動機づけ支援: 30.0% 積極的支援: 20.0%
MR混合ワクチン接種率 【健康推進課】	接種者数÷対象者数×100 (予防接種実施報告による)	1期 95.3% 2期 96.8%	1期 100% 2期 100%
進行した歯周炎を有する者の割合 (40歳) 【健康推進課】	歯周ポケットのCPI判定基準が1又は2 の者÷40歳の受診者数×100 (地域歯科保健業務状況報告による)	19.6%	25.0%
健康教育の参加人数 【健康推進課】	あいさい出前講座、健康教育事業に参加 した人数(人／年度)	178人 [*]	1,200人

^{*}参考値

(2) 医療体制の充実

指標名	出典／算出方法	R2(2020)年度実績	最終年度R7(2025)
八開診療所からの紹介患者数 【八開診療所】	八開診療所から他医療機関(専門科、二次病院、三次病院等)への紹介患者数(人/年度)	50人	90人

(3) 社会保険の安定的運営

指標名	出典／算出方法	R2(2020)年度実績	最終年度R7(2025)
国民健康保険の1人当たりの医療費(保険給付費) 【保険年金課】	保険給付費合計(療養給付費+療養費+高額療養費+高額介護合算療養費+移送費)÷年間平均被保険者数	301,605円	277,000円
国民健康保険税の収納率 【保険年金課】	現年課税分の収納率 収入済額÷調定額×100	96.33%	95.00%

(4) 子育て支援の充実

指標名	出典／算出方法	R2(2020)年度実績	最終年度R7(2025)
乳幼児健康診査受診率(3か月、1歳6か月、3歳) 【健康推進課】	各乳幼児健康診査受診者数÷対象者数×100(愛知県母子健康診査マニュアル報告による)	3か月: 100% 1歳6か月: 97.0% 3歳: 99.5%	3か月: 100% 1歳6か月: 100% 3歳: 98.5%
保育園等による一時預かり件数 【子育て支援課】	公立保育園のみで実施の事業であり、一時預かり事業を利用した件数(件/年度)	47件	65件
3歳児健康診査においてむし歯のない児の割合 【健康推進課】	未処置歯、処置歯、喪失歯をもたない児の人数÷3歳児健診受診者数×100(愛知県母子健康診査マニュアル報告による)	94.1%	95.0%
3歳児健康診査において子育ての相談相手がいる人の割合 【健康推進課】	3歳児健康診査問診票で「子育てについて相談できる人がいますか」に「いる」と答えた者÷3歳児健診受診者数×100(愛知県母子健康診査マニュアル報告による)	96.7%	99.0%
ファミリー・サポート・センター提供会員数 【子育て支援課】	ファミリー・サポート・センター提供会員数(累計/年度末時点)	166人	180人
子どもの心の健康づくり事業実施率(いのちの授業、二分の一成人式、保育園講演会) 【健康推進課】	実施学校・園数÷愛西市立の小中学校・公立保育園数×100	85.0%※	100%

※参考値

(5) 障害者(児)福祉の推進

指標名	出典／算出方法	R2(2020)年度実績	最終年度R7(2025)
相談支援事業所の相談者数 【社会福祉課】	年度末(3月分)の利用者数(計画相談) (国保連合会からの実績報告による)	107人	130人
共同生活援助(グループホーム)の利用者数 【社会福祉課】	年度末(3月分)の利用者数(国保連合会からの実績報告による)	108人	95人

(6) 介護・高齢者福祉の推進

指標名	出典／算出方法	R2(2020)年度実績	最終年度R7(2025)
多様なサービスが提供できる実施機関の数 【高齢福祉課】	介護予防・日常生活支援総合事業における住民主体型サービス事業の実施団体数(累計・年度末時点)	13か所	30か所
在宅医療連携システムの登録数 【高齢福祉課】	電子@連絡帳「つながるまい愛西」に登録されている施設数(累計・年度末時点)	83か所	75か所

(7) 生活自立の推進

指標名	出典／算出方法	R2(2020)年度実績	最終年度R7(2025)
生活困窮者自立相談支援件数 【社会福祉課】	市役所を訪れた生活困窮者の相談件数(件／年度)	93件	100件
生活保護者就労支援人数 【社会福祉課】	生活保護受給者における就労者数(人／年度)	8人	10人

基本目標4 活力とにぎわいあふれるまちづくり(産業)

(1) 商工業、新規産業の振興

指標名	出典／算出方法	R2(2020)年度実績	最終年度R7(2025)
工業団地に立地する企業数 【企業誘致課】	造成により創出した用地に立地した企業数(累計・年度末時点)	2企業	10企業
工業団地内新規企業及び建物賃借(テナント)企業における新規地元雇用者数 【企業誘致課】	20.0人／1企業(産業大分類別事業所数及び従業者数(製造業・運輸業)*1より算出)×6割(新規地元雇用者数見込み)(累計・年度末時点) *1 経済センサス:活動調査	3人	120人

(2) 農業の振興

指標名	出典／算出方法	R2(2020)年度実績	最終年度R7(2025)
新規就農者数(親元就農含む) 【産業振興課】	新規参入者・Uターン・新規学卒就農者の合計(累計・年度末時点)	48人	48人

(3) 農業生産基盤の整備

指標名	出典／算出方法	R2(2020)年度実績	最終年度R7(2025)
農業用水管の更新延長 【土木課】	特定農業用管水路特別対策事業、木曽川用水地区・愛西北部2期地区・八開地区地盤沈下対策事業の用水管整備延長(累計・年度末時点)	71.7km	210.7km

(4) 観光の振興

指標名	出典／算出方法	R2(2020)年度実績	最終年度R7(2025)
「道の駅」の来場者数 【産業振興課】	道の駅来場者のレジ通過数合計(人／年度)	204,402人	280,000人

基本目標5 快適で便利なまちづくり(都市基盤)**(1) 道路網の整備**

指標名	出典／算出方法	R2(2020)年度実績	最終年度R7(2025)
市道の改良延長 【土木課】	道路台帳より4m以上の舗装道(累計・年度末時点)	336km	337km
都市計画道路の改良率 【都市計画課】	改良済延長÷計画決定延長×100(都市計画道路整備状況調査に基づく)	33%	40%

(2) 公共交通網の整備・充実

指標名	出典／算出方法	R2(2020)年度実績	最終年度R7(2025)
巡回バス利用者数 【総務課】	第愛西市巡回バスの延べ利用者数(人／年度)	65,100人	124,000人

(3) 公園、緑地の整備

指標名	出典／算出方法	R2(2020)年度実績	最終年度R7(2025)
遊具の点検結果による修繕が必要な数 【都市計画課】	遊具の定期点検業務の総合判定において修繕が必要とされた遊具数(か所／年度)	56か所	5か所
都市公園における人口1人当たりの供用面積 【都市計画課】	供用面積÷市の人口	8.6㎡	9.8㎡

(4) 計画的なまちづくりの推進

指標名	出典／算出方法	R2(2020)年度実績	最終年度R7(2025)
管理不全な空家の改善件数 【都市計画課】	空家等の相談に伴う処理件数(件／年度)	29件	30件

基本目標6 一人ひとりの学びを支えるまちづくり(教育)

(1) 学校教育の推進

指標名	出典／算出方法	R2(2020)年度実績	最終年度R7(2025)
学校が楽しいと思う児童生徒の割合 【学校教育課】	第2次愛西市総合計画の児童生徒アンケート調査において、「学校が楽しい」と回答した児童生徒の割合	86%	87%
学校トイレの洋式化率 【学校教育課】	小中学校の洋式大便器箇所÷小中学校大便器箇所×100	42.8%	79%
学校施設の非構造部材耐震化率 【学校教育課】	改修済施設÷対象23施設×100	100%	100%

(2) 生涯学習、文化、スポーツ活動の推進

指標名	出典／算出方法	R2(2020)年度実績	最終年度R7(2025)
生涯学習講座・教室の参加者数 【生涯学習課】	生涯学習課・文化会館・公民館の講座・教室への参加者数(各施設受講者一覧表より)(人／年度)	1,180人*	3,200人
スポーツ施設利用者数 【スポーツ課】	愛西市スポーツ施設等業務実績報告書(人／年度)	屋内: 118,035人* 屋外: 71,868人*	屋内: 225,000人 屋外: 119,000人
体育協会加盟団体登録者数 【スポーツ課】	体育協会補助金種目別合計(事業評価)(人／年度)	3,311人*	4,070人
総合型地域スポーツクラブ参加者数 【スポーツ課】	あいさいスポーツクラブ講座別会員数(あいさいスポーツクラブ総会資料による)(人／年度)	357人*	800人

*参考値

基本目標7 市民に信頼される、安定した行財政運営(行財政運営)

(1) 行政サービスの向上

指標名	出典／算出方法	R2(2020)年度実績	最終年度R7(2025)
電子入札執行率 【財政課】	電子入札件数÷全入札件数×100	89.0%	88.0%

(2) 公共施設等の管理・運営

指標名	出典／算出方法	R2(2020)年度実績	最終年度R7(2025)
公共施設等総合管理計画 【財政課】	公共建築物延床面積(累計・年度末時点)	22万㎡	19.8万㎡

(3) 行財政運営の推進

標名	出典／算出方法	R2(2020)年度実績	最終年度R7(2025)
実質公債費比率 【財政課】	実質公債費比率は、標準財政規模(普通交付税の算定において基準財政需要額に算入された公債費等を除く)に対して、一般会計等が負担する元利償還金及び公営企業債に対する繰出金などの元利償還金に準ずるもの(充当された特定財源及び一般財源のうち普通交付税の算定において基準財政需要額に算入されたものを除く)の割合	4.1%	3.1%
経常収支比率 【財政課】	経常収支比率は、経常経費充当一般財源(人件費や扶助費、公債費等のように毎年度経常的に支出される経費に充当された一般財源)が、経常一般財源(一般財源総額のうち地方税、普通交付税のように毎年度経常的に収入される一般財源)と、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に対しての割合	90.7%	96.2%
市税の収納率(市民税・固定資産税・軽自動車税・市たばこ税の合計) 【収納課】	現年課税分の収納率 収入済額÷調定額×100	99.15%	99.35%

(4) 地域情報化の推進と広域連携の推進

指標名	出典／算出方法	R2(2020)年度実績	最終年度R7(2025)
市ホームページトップページへの閲覧件数 【秘書広報課】	トップページの年間アクセス数(件/年度)	2,482,699件	550,000件
広域連携事業数 【経営企画課】	広域連携事業で、具体的な活動があり、設置根拠(規則等)があるもの(累計・年度末時点)	168件	140件

2

個別計画一覧

全体計画

計画名	計画期間	2018 H30	2019 H31	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7
第2次愛西市総合計画(本計画) 【経営企画課】	2018～2025	→							
愛西市まち・ひと・しごと創生総合戦略 【経営企画課】	2019～2025	→	→						

基本目標1 良好な環境を未来につなげるまちづくり (市民協働・環境・上下水道)

計画名	計画期間	2018 H30	2019 H31	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	
愛西市環境基本計画 【環境課】	2013～2022	→						→		
愛西市一般廃棄物処理計画 【環境課】	2021～2030	→			→					
愛西市災害廃棄物処理計画 【環境課】	期間の定めなし	→								
愛西市地球温暖化対策実行計画(事務事業編) 【環境課】	2018～2022	→					→			
愛西市水道事業基本計画(愛西市新水道ビジョン含む) 【上水道課】	2015～2024	→							→	
愛西市污水適正処理構想 【下水道課】	期間の定めなし	→								
海部南部水道企業団水道事業基本計画 (海部南部水道企業団新水道ビジョン含む) 【海部南部水道企業団】	2018～2027	→								

基本目標2 みんなでつくる安全・安心なまちづくり (防災・防犯・消防・交通安全)

計画名	計画期間	2018 H30	2019 H31	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	
愛西市地域防災計画 【危機管理課】	期間の定めなし	→								
愛西市備蓄計画 【危機管理課】	2017～2026	→								
愛西市津波避難計画 【危機管理課】	期間の定めなし	→								
愛西市業務継続計画(BCP) 【危機管理課】	期間の定めなし	→								
愛西市地域強靱化計画 【危機管理課】	期間の定めなし	→				→				
愛西市建築物耐震改修促進計画 【都市計画課】	2021～2025	→			→					

基本目標3 心身ともに健やかなまちづくり (保健・医療・福祉)

計画名	計画期間	2018 H30	2019 H31	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	
愛西市健康日本21計画 【健康推進課】	2014～2023	→						→		
愛西市新型インフルエンザ等対策行動計画 【健康推進課】	期間の定めなし	→								

計画名	計画期間	2018 H30	2019 H31	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7
愛西市新型インフルエンザ等対策業務継続計画 【健康推進課】	期間の定めなし								
愛西市特定健康診査等実施計画 【保険年金課】	2018～2023								
愛西市国民健康保険データヘルス計画 【保険年金課】	2018～2023								
愛西市子ども・子育て支援事業計画 【子育て支援課】	2020～2024								
愛西市子育て応援プラン 【子育て支援課】	2020～2024								
愛西市地域福祉計画 【社会福祉課】	2012～2021								
愛西市障害者計画 【社会福祉課】	2017～2026								
愛西市障害福祉計画・障害児福祉計画 【社会福祉課】	2021～2023								
愛西市介護保険事業計画 【高齢福祉課】	2021～2023								
愛西市高齢者福祉計画 【高齢福祉課】	2021～2023								

基本目標4 活力とにぎわいあふれるまちづくり（産業）

計画名	計画期間	2018 H30	2019 H31	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7
創業支援事業計画 【産業振興課】	2017～2021								
愛西市男女共同参画プラン 【市民協働課】	2017～2021								
愛西市都市計画マスタープラン 【都市計画課】	2021～2030								
愛西農業振興地域整備計画 【産業振興課】	2021～2026								
農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想 【産業振興課】	2016～2025								
愛西市 人・農地プラン 【産業振興課】	期間の定めなし								
愛西市6次産業化推進戦略 【産業振興課】	2020～2024								

基本目標5 快適で便利なまちづくり（都市基盤）

計画名	計画期間	2018 H30	2019 H31	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7
橋梁長寿命化修繕計画 【土木課】	2019～2021								
愛西市都市計画マスタープラン 【都市計画課】	2021～2030								
新市建設計画 【財政課】	2005～2025								
愛西市緑の基本計画 【都市計画課】	2009～2025								
愛西市空家等対策計画 【都市計画課】	2019～2025								

基本目標6 一人ひとりの学びを支えるまちづくり（教育）

計画名	計画期間	2018 H30	2019 H31	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	
愛西市教育大綱 【学校教育課】	2019～2022		▶				▶			
愛西市生涯学習推進計画 【生涯学習課】	2019～2028	▶	▶							
子ども読書活動推進計画 【生涯学習課】	2021～2025	▶			▶					
愛西市スポーツ推進計画 【スポーツ課】	2012～2021	▶				▶				

基本目標7 市民に信頼される、安定した行財政運営（行財政運営）

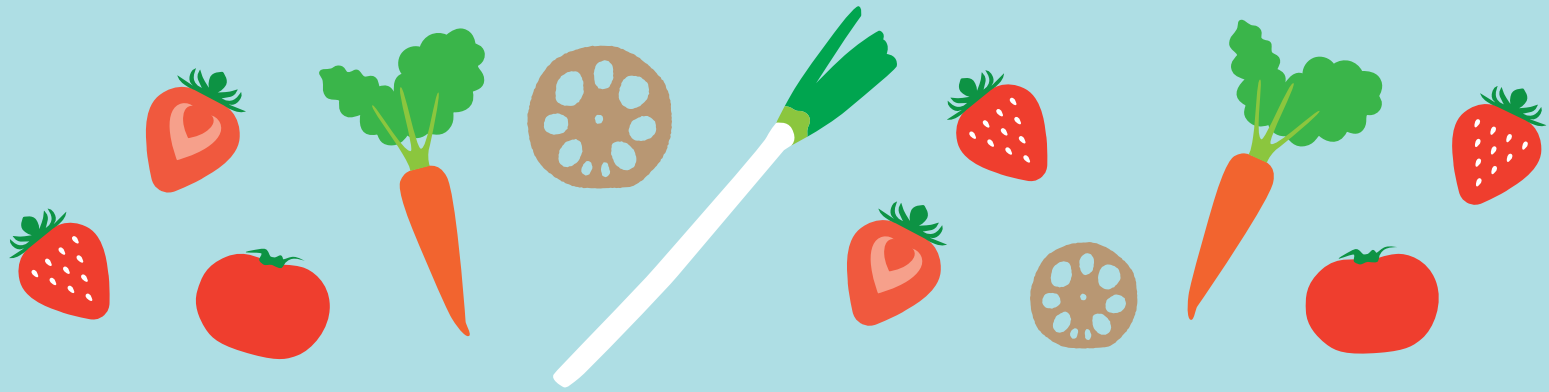
計画名	計画期間	2018 H30	2019 H31	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	
愛西市定員管理計画 【人事課】	2021～2025	▶			▶					
愛西市公共施設等総合管理計画 【財政課】	2017～2031	▶								
個別施設計画 【施設所管課及び財政課】	2017～2031	▶								
愛西市行政改革大綱 【経営企画課】	2018～2021	▶				▶				

基本事項

現状・課題

基本計画

資料編



第2次愛西市総合計画

発行年月：令和4年3月

発行：愛西市

編集：愛西市 企画政策部 経営企画課

〒496-8555

愛知県愛西市稲葉町米野308番地

